

久喜市・ローズバーク市
姉妹都市提携10周年

絆は国境を超えて

久喜市とアメリカ合衆国オレゴン州ローズバーク市が絆を深め、姉妹都市となってから今年で10周年。この間、多くの学生や市民がお互いの国を行き来し、言葉の壁を超えて心を通わせてきました。約8,000km離れたまち同士の絆がこれからも末永く続いていくことを祈り、これまでの歩みを振り返るとともに、交流事業に参加した方の声をお届けします。

ローズバーク市との交流が始まったのは、遡ること40年前。ローズバーク市内の小学校の先生が、教育視察のため菖蒲中学校を訪れたことが最初の縁でした。その後、教育分野を中心に交流を深め、旧菖蒲町との間に姉妹都市の提携協定を締結。平成22年の合併後も交流は続き、平成27年には久喜市として改めて姉妹都市提携を結びました。毎年お互いの訪問団（中学生・成人）を交互に派遣しており、令和7年はローズバーク市から13人の中学生等のホームステイを受け入れ、久喜市から22人の成人を派遣しました。旧菖蒲町の時代を含め、これまでローズバーク市に派遣した人数は754人を数えます。



About the City of Roseburg ローズバーク市のプロフィール

ローズバーク市はオレゴン州南西部に位置し、緯度で言えば日本の札幌市付近にあたります。地中海性気候で夏季は乾燥して涼しく、冬季は温暖で雪はあまり降りません。小高い山々に囲まれた雄大な森林では、野生の鹿や珍しい野鳥を見ることができると、豊かな自然環境に恵まれています。その爽やかな気候と大自然から、キャンプや別荘地としても人気があります。

人口	24,258人 (令和7年11月現在)
面積	約27km ² (旧菖蒲町とほぼ同じ)
日本との時差	-17時間 ※サマータイム時は-16時間
産業	農業（ぶどうなど）、製材業
特産品	ワイン、木工品など



写真：オレゴン州のキャンプ場にて

KUKI × ROSEBURG
10TH ANNIVERSARY

これまでの歩み

昭和60年 ローズバーク市の小学校の先生が菖蒲中学校を訪問	昭和62年 ローズバーク市から初めて中学生を受け入れ	昭和63年 菖蒲町から初めて中学生を派遣。以降、中学生の派遣と受け入れを毎年交互に実施	平成5年 「しよぶ・ローズバーク協会」設立（現久喜市・ローズバーク協会） 姉妹都市協定締結	平成6年 成人の派遣・受け入れ開始	平成15年 姉妹都市協定締結10周年 両市にて記念植樹を実施	平成22年 合併により新久喜市誕生（交流事業は継続）	令和2～4年 久喜市・ローズバーク市姉妹都市協定締結	令和5年 新型コロナウイルス流行のため派遣・受け入れ中止（メッセージ動画を配信）	令和7年 派遣・受け入れ再開	令和7年 姉妹都市協定締結10周年 両市にて記念植樹を実施
----------------------------------	-------------------------------	--	---	----------------------	--------------------------------------	-------------------------------	-------------------------------	---	-------------------	-------------------------------------



▲ローズバーク市の風景

- ①中心部の街並み
- ②市内を流れるサウス・アンプクア川
- ③昔から製材業が盛んで、"Timber Capital of the Nation"（国の木材の首都）と呼ばれる
- ④市内の大学構内にもぶどう畑とワイナリーがあり、自家製ワインが作られている
- ⑤毎年開催される無料の野外音楽フェス



▲記念植樹（左：久喜市内、右：ローズバーク市内）



◀久喜市・ローズバーク市姉妹都市提携10周年記念盾



▲メッセージ動画（令和4年）



▲菖蒲中でのうどん作り



▲成人訪問団派遣（第1回）



◀菖蒲町・ローズバーク市姉妹都市協定締結調印式（ローズバーク市にて）